

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。
本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法は十分に理解した上で正しくお使いください。
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

 危険

作業場所の注意：油圧テーブルリフトが転倒したり、地面の沈み込みの恐れがある軟弱な地面、凹凸の地面、傾斜のある地面等には設置しないでください。転倒や落下等で重傷、死亡事故の原因となります。必ず固く平らな場所で行ってください。

作業者の注意：作業される方は必ず御使用前に取扱い説明書を熟知し本製品の使用方法をよく理解してください。さらに各部の操作に慣れ、圧力の調整作業をゆっくりと慎重に行える方が作業してください。不慣れな方は重傷、死亡の事故の原因となります。本体の分解、修理、改造はしないでください。

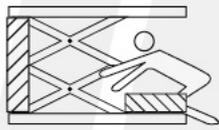
 警告

- ・本製品は、車両の整備、荷物の昇降作業することを目的として作られています。
- ・本来の用途以外で使用すると、損傷・破損、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- ・誤った使用方法により生じた、商品破損、人体への傷害、物品への損害、その他のいかなる損害に対しても、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。
- ・使用前や定期的に、損傷・破損、作動不良、異音、油圧オイルの漏れなどの異常がないか点検してください。
- ・使用中、損傷、破損、作動不良、異音、オイル漏れなどがある場合は、ただちに使用を中止してください。
- ・異常がある場合、お買い求めの販売店までお問い合わせください。
- ・作業中、作業手順や周辺の状態への安全確認を怠らないようにし、事故に注意してください。
- ・使用者以外、使用場所や保管場所に近づけないでください。
- ・特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。
- ・直射日光、暖房器具や温度上昇する機器の側で使用しないでください。
- ・本製品は、屋内専用です。屋外での使用は止めてください。
- ・屋外での使用は、本体故障、損傷・破損、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- ・能力を超える使用はしないでください。破損及びケガをする恐れや事故の原因となります。
- ・設置場所の作業環境温度は0℃～40℃以内です。
0℃以下はオイルが硬くなり作動不良の原因となります。
- ・設置場所はチリやホコリが多くある場所に設置しないでください。シリンダーやポンプにゴミが付着するとオイル漏れの原因となります。
- ・水気のある場所、水が掛かるような場所に設置しないでください。
- ・過負荷を掛けないでください。能力以上の過重を掛けると故障や事故に繋がる恐れがあります。
- ・本製品使用中に長時間過重を掛けて保持しないでください。故障や事故に繋がる恐れがあります。
脱着を終えたら速やかに油圧の圧力を開放してください。

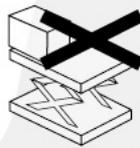
●安全上の注意事項

- ・このリフターは作業テーブルの許容荷重範囲内に荷物を昇降するための設計となっており、別の用途、目的には使用しないでください。
- ・操作方法が分からない人がリフターの操作をするのを禁止します。
- ・急速に作業テーブルの下降をしないでください。積荷が落下し危険です。
- ・荷物の積み下ろしの際は十分注意してください。積荷が不安定と感じたらリフター操作を中止してください。
- ・テーブルを上昇下降する時、積荷を作業テーブルに積み下ろす時はキャスターのロックを掛けてください。
- ・地面が柔らかい不安定な場所や傾斜地では使わないでください。転倒事故の恐れがあります。
- ・積み荷はテーブル面からはみ出さないこと。また片荷や集中荷重にならないよう均等に荷積してください。
(テーブル面のほぼ中央の2/3以上を覆うこと)
- ・積荷が不安定な時はリフターを使用しないでください。
- ・メンテナンスの実行は補修、点検の項目に沿って行ってください。
- ・作業テーブルから積荷を移動するとき、安全ストッパーを使ってテーブルの下降を止めます。
- ・リフターの稼働、昇降部分は危険です。絶対に手足を入れないでください。
- ・メンテナンス時には、挟まれないよう二重三重の安全対策を設けてください。
- ・本機は防水仕様ではありません。水気のある場所では使用しないでください。

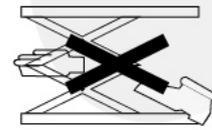
警告



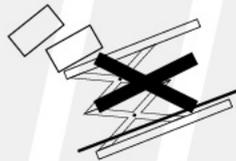
立ち入る時は必ず
ストッパーを設置



偏荷重にしない



手足を入れない



傾斜地で使用しない



水気厳禁



テーブルに乗らない

●保守・点検時の下降防止安全対策

保守・点検などリフト内に入る時は、テーブル上の荷物や治具を降ろし、下降防止ストッパーを設置してエアを外し、テーブルやアームの下降により手足を挟まないように二重三重の安全対策を施してください。ストッパーなどを設置しないとテーブルが下降して死亡災害のおそれがあります。

●保守点検

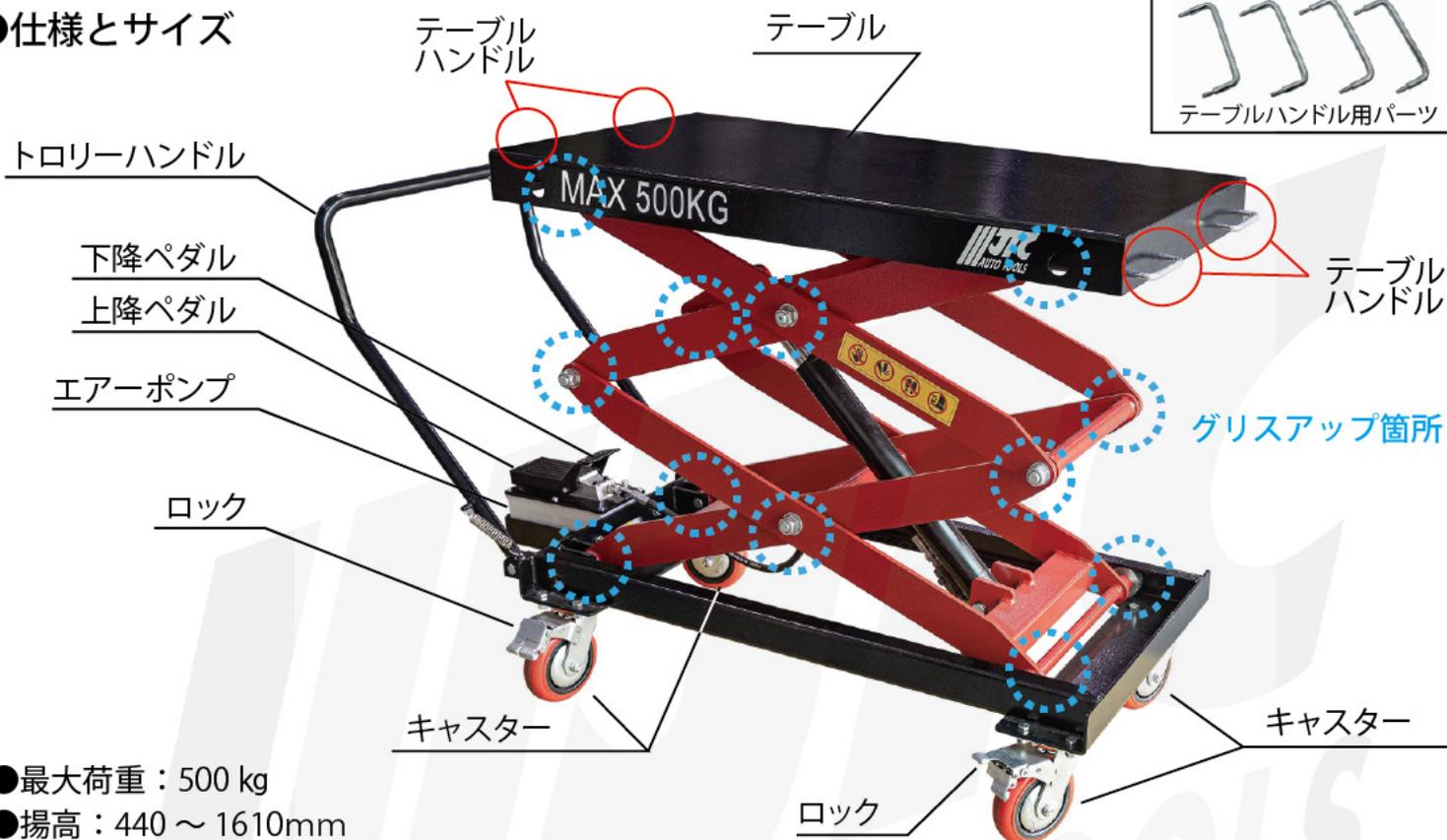
点検は必ず無負荷の状態にし、内部を点検する時は前記の下降防止安全対策を施してから行ってください。日常点検により万一異常が発見された場合、直ちに運転を停止し原因を調査の上、対策処理を行ってください。

日常点検	定期点検（稼働時から1ヶ月、3ヶ月及び1年毎）
<ul style="list-style-type: none"> ・リフトの昇降動作に異常はないか ・周囲に障害物はないか ・本体外観上に異常はないか ・異常音や異常発熱はないか 	<ul style="list-style-type: none"> ・各接続部のボルト、ナット等の破損やゆるみはないか ・可動部に異常摩耗はないか ・溶接部の亀裂や破損はないか ・オイル漏れ・エア漏れ・亀裂や破損はないか

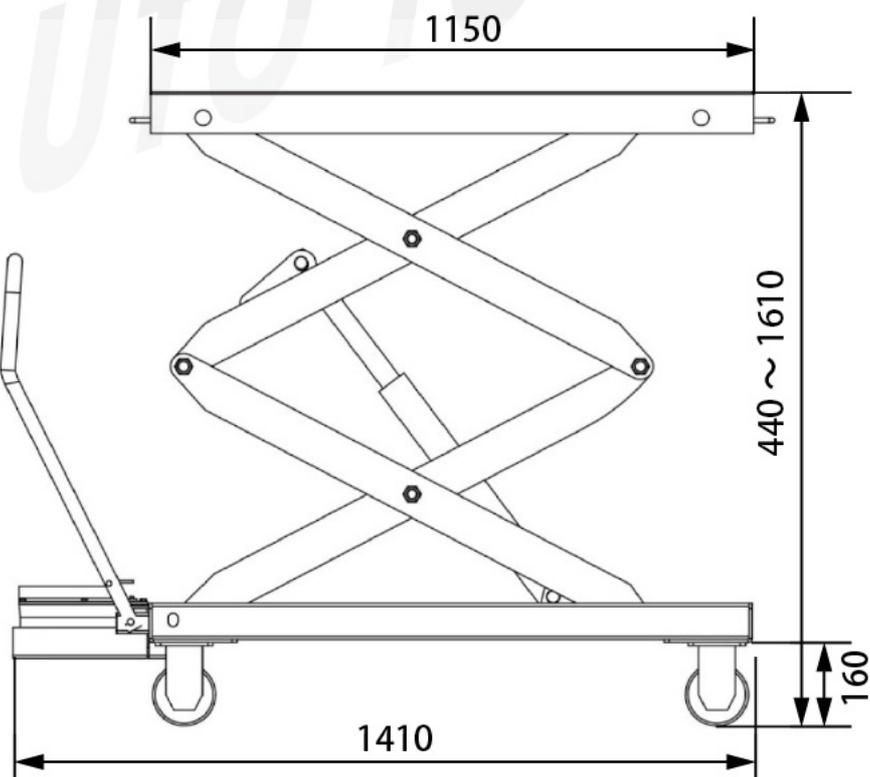
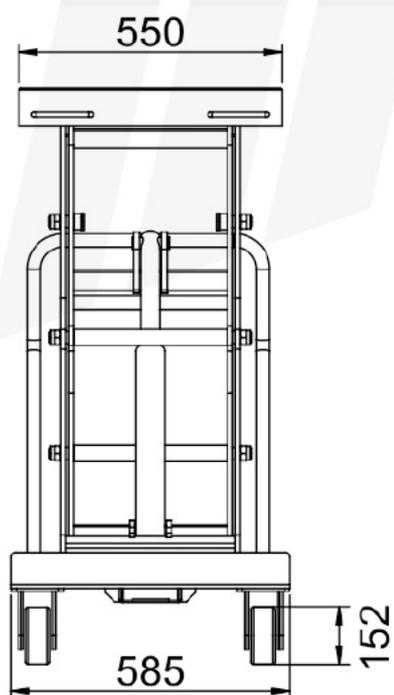
●特徴

500kg 油圧テーブルリフトは、車両の整備用に特別に設計された、高効率で多用途な機器です。トランスミッションとエンジン、またはクロスメンバーを同期して持ち上げることができるため、作業効率が大幅に向上します。さらに、500kg 未満の電気自動車用バッテリーの脱着にも適しており、幅広い作業に対応できます。テーブルは、作業中の安定性と確実な支持性を高めるために、大型設計となっています。エアポンプシステムを搭載し、よりシンプル、迅速、スムーズな操作を実現します。

●仕様とサイズ



- 最大荷重：500 kg
- 揚高：440 ~ 1610mm
- リフティングタイム：約 60 秒
- テーブルサイズ：1150X550mm
- ホイールサイズ：150mm(6インチ)



●構造の説明

500kg 油圧式テーブルリフトは、ベースフレーム、内側および外側のシザーアーム、テーブルパネル、油圧シリンダー、エアポンプで構成されています。ポンプはベースフレームに取り付けられています。柔軟な動きと簡単な操作を実現する設計です。エア・油圧駆動により、安全性と機動性を両立しています。

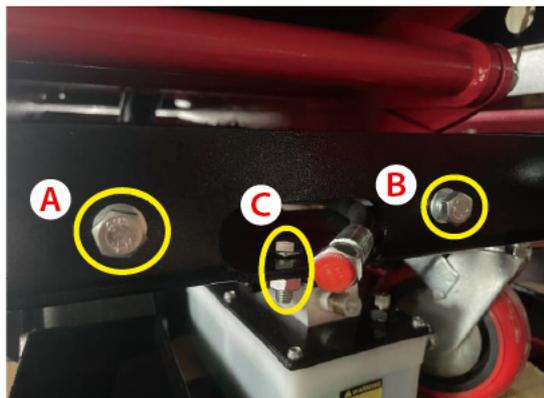
●テーブルハンドルの取り付け

- ①A部分にハンドルを差し込み裏からネジで止める。
同様に反対側のB部分にもハンドルを取り付ける。

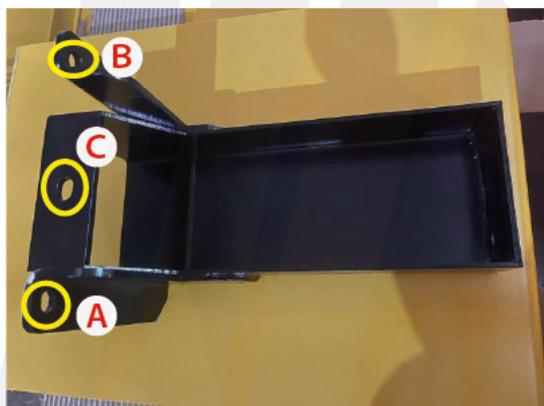


●設置とセットアップ

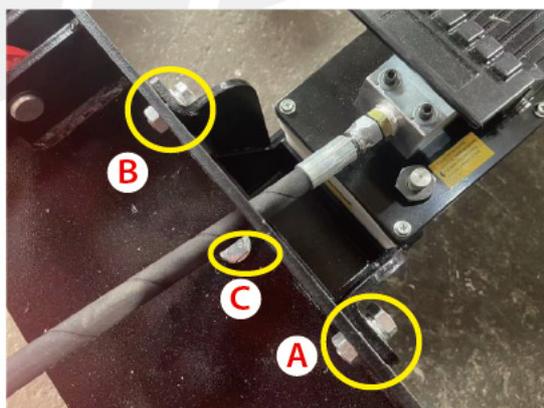
エアポンプベースの取り付け



- ①本体のトロリーハンドル下の3本のネジを取り外します

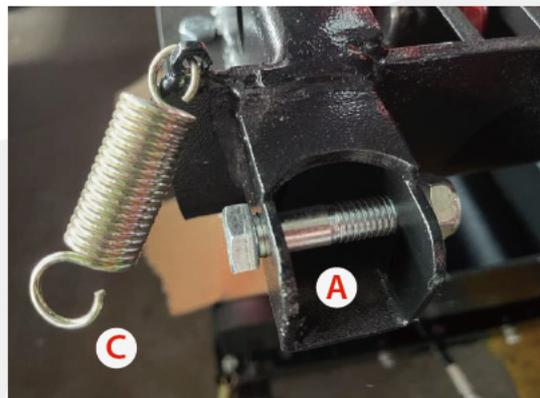


- ②エアポンプベースの穴を取り付けポイントに合わせます。



- ③ネジを再度取り付けて締めます。

トロリーハンドルの取り付け



- ①Aネジを外します



- ②ハンドルを取り付け、取り付け穴にネジを差し込んでしっかりと締めます。



- ③スプリングクリップを固定し、ワッシャーを配置して、割リピンを挿入し広げる。

※ご使用前にマニュアルをよく読んで、構造と動作原理を理解してください。

以下の手順に従ってください。

1. エアーポンプを操作する際は(リフトを使用する前)排気バルブを1~2回転緩めて空気を抜いてください。
2. エアーポンプのフットペダルを踏んで、テーブルを希望の高さまで上げます。
3. シザーアームの連結軸と可動部にグリースを塗布します。使用前に、スムーズに作動することを確認するために、上下動作を2回繰り返してください。

下降ペダル



上昇ペダル

排気バルブ

●操作方法

【ブレーキの使い方】

※リフターが停止しているとき、自然に動いてしまうことを防ぐために必ずキャスターロックを掛けること

- ・ブレーキを掛けるときは、キャスターロックを踏み込みます。
- ・ブレーキを解除するときは、キャスターロックを持ち上げます。

【使用方法】

1. 油圧ホースを油圧シリンダに接続します。エアーコンプレッサーからのエアホースを接続する。上昇ペダルを踏み続けると、ポンプが供給を開始します。シリンダーにオイルを供給します。
2. エアポンプペダルを踏んでシステムを起動します。ポンプが油圧シリンダーを駆動し、シザーアームを上昇させてプラットフォームを所定の作業高さまで持ち上げます。
テーブルは最高点に達すると、エアペダルを踏み続けてもそれ以上高くなりません。また、テーブルが最高点に達すると、最高地点から高さが少し下がります。ペダルを踏むのをやめてください。

※操作前に、必ず支持ポイントが固定されていること、および車両が水平であることを確認してください。

3. テーブルを下げるには、下降ペダルを踏み続けると、ゆっくり最下位置まで下がります。
4. **定格荷重を超えないでください。**異常音が発生したり、リフトが作動しなくなった場合は、直ちに使用を中止し、原因を特定して問題を解決してから使用を再開してください。
5. スムーズな動作を維持するために、指定された潤滑ポイントに定期的にグリスを塗布してください。
6. 初回使用後3ヶ月ごとに油圧オイルを交換し、その後は1年ごとに交換してください。

輸入発売元 **JTC Auto Tools** 株式会社
E" M : info@jtcautoools.co.jp
FAX : 0834-36-0010